# 平成23年度 財政状況資料集

## 総括表(市町村)

ilacs I	וווו) 双百	-111/						1		т —	区分	平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分		平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円·%)
	都道府県名	鳥」	取県	市町村	村類型	ш-	- 2	指定団体等	の指定状況	歳入総額	***	8, 390, 424		実質収支比率		6. 2	7. 4
								財政健全化等	×	— 歳出総額		7, 966, 016	7, 949, 323	経常収支比率		89. 4	84. 4
								財源超過	×	歳入歳出	差引	424, 408	523, 714	(※1)		(93.7)	( 92. 9
	市町村名	伯德	耆町	地方交付	付税種地	2-	-2	首都	×	ー 翌年度に	繰越すべき財源	109, 970	145, 027	標準財政規模		5, 093, 337	5, 141, 538
								近畿	×	実質収支		314, 438	378, 687	財政力指数		0. 33	0. 35
		22年国調(人)	11, 621			**** (V.L)		中部	×	単年度収	支	-64, 249	61, 375	公債費負担比率		25. 6	19.8
	人口	17年国調(人)	12, 343	1	胜	業構造 (※5)		過疎	0	積立金		167, 360	89, 740	健全化判断比率			
		増減率 (%)	-5. 8	区	≤分	22年国調	17年国調	山振	0	繰上償還:	金	330, 942	80, 060	実質赤字比率		-	
		24.03.31(人)	11, 574		1次	1, 035	1, 202	低開発	×	積立金取	前し額	-	-	連結実質赤字比率		-	
伯	民基本台帳人口	23.03.31(人)	11, 745	ж	1100	17. 7	18. 1	指数表選定	0	実質単年	度収支	434, 053	231, 175	実質公債費比率		14. 6	15. 8
		増減率 (%)	-1.5	雏	2次	1, 204	1, 553			基準財政	収入額	1, 264, 127	1, 250, 381	将来負担比率		51.9	60. 2
	面積(k㎡)		139. 45	37.	1200	20.6	23. 4			基準財政	需要額	3, 891, 485	3, 855, 879	資金不足比率(※4)			
人	口密度(人/k㎡)		83	) m	3次	3, 602	3, 860			標準税収	入額等	1, 617, 936	1, 600, 977				
	世帯数 (世帯)		3, 610			61.7	58. 1			経常経費:	充当一般財源等	4, 486, 021	4, 373, 198				
				職員	員の状況					歳入一般	<b></b> 財源等	6, 076, 638	6, 459, 435				
	区分	定数	1人あたり平均			区分	職員数	給料月額	1人あたり平均								
			給料月額(百円)				(人)	(百円)	給料月額(百円	- 2071 與初1	在高	7, 875, 360	8, 611, 999				
	市区町村長	1	6, 900	<u> </u>	一般職員		132	398, 508	3, 01			4, 004, 310	4, 082, 999				
特別	副市区町村長	1	5, 680	般		防職員	-	-		<b>⊣</b> l	行為額(支出予定額)	423, 070	428, 643				
職	教育長	1	5, 330	職員		能労務職員	6	19, 410		収益事業		-	-				
等	議会議長	1	2, 950	等	教育公務		1	3, 874	3, 87	土地開発	基金現在高	-	-				
	議会副議長	1	2, 220	1	臨時職員		-	-		- 積立金	財政調整基金	622, 750	455, 390				
	議会議員	12	2, 080	1	合計		133	402, 382	3, 02	現在高	減債基金	615, 810	615, 040				
					ラスパイ	レス指数(※6)		99. 4	( 91.8	)	その他特定目的基金	2, 091, 328	2, 188, 264				
一般 項都	会計等の一覧 香	会計名	事業: 項番	会計の一覧	覧	会計名		公営企業 (法適) 項番	の一覧 会計名		公営企業(法非適)の一覧 項番 会	覧 ≩計名	関係する一部事務組 項番	l合等一覧 組合等名	地方公社・第 項番	三セクター等一覧 団体名	(※3)
(1)	一般会計		(6)	国民健康	保険特別会	計		(8) 水道事業会語	†		(9) 簡易水道事業特別会計	-	(18) 鳥取県西部広域	行政管理組合	(28) 植田正治	写真美術財団	
(2)	町営公園墓地事業特	別会計	(7)	後期高齢	者医療特別	会計					(10) 小規模水道事業特別会	計	(19) 南部箕蚊屋広域	連合	(29) 伯耆町地	域振興	
(3)	住宅新築資金等貸付	事業特別会計									(11) 丸山地区専用水道事業	特別会計	(20) 南部箕蚊屋広域	連合	(30) 伯耆町農	業振興公社	
(4)	有線テレビ放送特別	会計									(12) 小野地区専用水道事業	特別会計	(21) 南部町・伯耆町	清掃施設管理組合	(31)伯耆町土	地開発公社	
(5)	地域交通特別会計										(13) 農業集落排水事業特別	숲計	(22) 鳥取県後期高齢	者医療広域連合			
											(14) 小規模集合排水事業特	別会計	(23) 鳥取県後期高齢	者医療広域連合			
											(15) 公共下水道事業特別会	計	(24) 鳥取県町村消防	災害補償組合			
											(16) 浄化槽整備事業特別会	計	(25) 鳥取県町村消防	災害補償組合			
											(17) 索道事業特別会計		(26) 鳥取県町村職員	退職手当組合			
													(27) 日野病院組合				

<sup>(</sup>注釈) ※1:経常収支比率の()内の数値は、「減収補塡債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。 ※2:各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。 ※3:地方公共団体が損失補塡等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に〇印を付与している。

<sup>※4:</sup>資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。 ※5:産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。

<sup>※6:</sup>ラスパイレス指数の()内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

# (1) 普通会計の状況(市町村)

歳入0		• %)				地方税の∜				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分		収入済額	構成比	超過課	税分
地方税	1, 392, 106	16.6	1, 392, 106	29. 1	普通税		1, 376, 356	98. 9		-
地方譲与税	71, 695	0.9	71, 695	1.5	法定普通税		1, 376, 356	98. 9		-
利子割交付金	3, 973	0.0	3, 973	0.1	市町村民税		454, 899	32. 7		-
配当割交付金	1, 756	0.0	1, 756	0.0	個人均等割		17, 901	1.3		-
株式等譲渡所得割交付金	369	0.0	369	0.0	所得割		350, 867	25. 2		-
地方消費税交付金	94, 427	1.1	94, 427	2. 0	法人均等割		39, 987	2. 9		-
ゴルフ場利用税交付金	31, 013	0.4	31, 013	0.6	法人税割		46, 144	3. 3		-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税		841, 304	60.4		-
自動車取得税交付金	15, 571	0. 2	15, 571	0.3	うち純固定資産	税	797, 613	57. 3		-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税		32, 371	2. 3		-
地方特例交付金	17, 357	0. 2	17, 357	0.4	市町村たばこ税		47, 782	3.4		_
児童手当及び子ども手当特例交付金	7, 945	0. 1	7, 945	0. 2	鉱産税			_		-
減収補塡特例交付金	9, 412	0. 1	9, 412	0. 2	特別土地保有税		-	_		-
地方交付税	3, 571, 430	42. 6	3, 144, 277	65. 7	法定外普通税		-	_		-
普通交付税	3, 144, 277	37. 5	3, 144, 277	65. 7	目的税		15, 750	1.1		-
特別交付税	427, 147	5. 1		_	法定目的税		15, 750	1.1		-
震災復興特別交付税	6	0.0	_	_	入湯税		15, 750	1.1		-
(一般財源計)	5, 199, 697	62. 0	4, 772, 544	99. 7	事業所税			_		-
交通安全対策特別交付金	1, 726	0.0	1, 726	0.0	都市計画税		-	_		-
分担金・負担金	59, 444	0.7	_	_	水利地益税等		-	-		-
使用料	91, 226	1.1	2, 459	0.1	法定外目的税		-	-		-
手数料	15, 068	0. 2	_	_	旧法による税		_	_		_
国庫支出金	606, 511	7. 2	_	_	合計		1, 392, 106	100.0		_
国有提供交付金(特別区財調交付金)	866	0.0	866	0.0	I		.,,			
都道府県支出金	549, 891	6. 6	_	_	区分		平成23年度		平成22:	年度
財産収入	33, 596	0.4	2, 955	0.1	## · 自 ·   合計	3	98. 6	92. 1	98. 5	91.8
寄附金	5, 830	0. 1		_	倒収率 現 . 計   <del>古</del> 冊	村民税	99. 1	95. 0	99. 0	94. 7
繰入金	119, 357	1.4	_	_		定資産税	98. 1	89. 4	97. 9	89. 0
繰越金	523, 714	6. 2	_	_	1,52	,, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>				
諸収入	442, 198	5. 3	6, 007	0.1	公営事業等へ	への繰出	国民健康	事保険事業	会計の状況	?.
地方債	741, 300	8.8		-	合計		実質収支	** P1-12/ T- 7	1	20. 834
うち減収補塡債(特例分)		-	_	_	下水道		再差引収支			13, 401
うち臨時財政対策債	230, 000	2. 7	_	_	簡易水道		加入世帯数(世帯)			1, 703
歳入合計	8, 390, 424	100.0	4, 786, 557	100.0	上水道		被保険者数(人)			3. 046

		-	
公営事業等へ	ヽの繰出	国民健康保険事業会計の	り状況
合計	931, 095	実質収支	20, 834
下水道	336, 891	再差引収支	13, 401
簡易水道	128, 404	加入世帯数(世帯)	1, 703
上水道	30, 674	被保険者数(人)	3, 046
観光施設	9, 865	☆/	78
国民健康保険	70, 551	被保険者   体体机 (47) 私人服	86
その他	354, 710	1人当り 【保険給付費	297

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

			位 千円・%)			
	目的別歳					
区分	決算額(A)	構成比	(A) のうち普通強	談事業費	(A)のうち充	
議会費	103, 986	1. 3				103, 986
総務費	1, 401, 564	17. 6		156, 002		912, 457
民生費	1, 722, 220	21.6		34, 750		1, 022, 846
衛生費	664, 821	8.3		91, 408		511, 570
労働費	64, 886	0.8		-		-
農林水産業費	610, 826	7.7		85, 659		448, 881
商工費	68, 527	0. 9		170		59, 138
土木費	345, 786	4. 3		135, 718		269, 571
消防費	241, 841	3.0		26, 028		221, 222
教育費	1, 090, 710	13. 7		591, 863		501, 123
災害復旧費	63, 522	0.8		_		45, 140
公債費	1, 587, 327	19.9		-		1, 556, 296
諸支出費	-	_		_		
前年度繰上充用金	_	_		_		_
歳出合計	7, 966, 016	100.0		1. 121. 598		5, 652, 230
22 L L L	7,000,010			., .2., 000		0, 002, 200
	性質別歳	出の状況	(単位 千円・%)			
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充	当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	3, 426, 462	43. 0	2, 815, 138	,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2, 473, 300	49. 3
人件費	1, 096, 725	13. 8	995, 283		984, 603	19. 6
うち職員給	667, 090	8. 4	570, 827		-	_
扶助費	742, 410	9. 3	263, 559		263, 343	5. 2
公債費	1, 587, 327	19. 9	1, 556, 296		1, 225, 354	24. 4
一 元利償還金	1, 587, 327	19. 9	1, 556, 296		1, 225, 354	24. 4
内しうち元金	1, 477, 939	18. 6	1, 451, 977		1, 121, 035	22. 3
訳  うち利子	109, 388	1.4	104, 319		104, 319	2. 1
一時借入金利子	-					
その他の経費	3, 354, 434	42. 1	2, 424, 118		2, 012, 721	40. 1
物件費	1, 079, 439	13. 6	767, 212		679, 472	13. 5
初 F 員 維持補修費	9, 597	0.1	8. 796		8, 796	0. 2
補助費等	867, 731	10. 9	683, 167		586, 419	11. 7
うち一部事務組合負担金	430, 068	5. 4	414, 735		389, 999	7. 8
対の 中央協議の関係を	892, 841	11. 2	801, 906		738, 034	14. 7
精立金	178, 860	2. 2	163, 017		750, 054	14.7
付立立 投資・出資金・貸付金	325, 966	4.1	20		_	_
	323, 900	4. 1	20		_	_
前年度繰上充用金 投資的経費計	1 105 100	14.0	410 074			
	1, 185, 120	14.9	412, 974			
うち人件費	20, 350	0.3	20, 350			
普通建設事業費	1, 121, 598	14. 1	367, 834			
内   うち補助	541, 653	6.8	15, 079			
🔐   うち単独	557, 048	7. 0	329, 858			
	63, 522	0.8	45, 140			
失業対策事業費	7 000 617	400.6				
歳出合計	7, 966, 016	100. 0	5, 652, 230			

## (2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(市町村)

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	-1k- 7	46.11	TV + dn +	chein+	他会計等	地方債	##	
云訂右	歳入	歳出	形式収支	実質収支	からの 繰入金	現在高	備考	
1 一般会計	8,372	7,918	454	344	114	7,579		
2 町営公園墓地事業特別会計	4	2	2	2	-	-		
3 住宅新築資金等貸付事業特別会計	3	35	▲ 31	▲ 31	-	-		
4 有線テレビ放送特別会計	230	230	-	-	205	297		
5 地域交通特別会計	106	106	-	-	93	-		
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								実質
計 一般会計等(純計)	8,716	8,291	424	314		7,875		

※一般会計等(純計)は、各会計の相互間の繰入・繰出等の重複を控除したものであり、各会計の合計と一致しない場合がある。

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額 /不足額 (実質収支)	他会計等 からの 繰入金	企業債 (地方債) 現在高	左のうち 一般会計等 繰入見込額	資金不足 比率	備考
1 国民健康保険特別会計	1,326	1,305	21	21	101	-	-	-	
2 後期高齢者医療特別会計	118	117	0	0	33	-	-	-	
3 水道事業会計	57	97	<b>▲</b> 40	69	31	393	58	-	法適用企業
4 簡易水道事業特別会計	325	320	5	5	147	1,622	951	-	法非適用企業
5 小規模水道事業特別会計	8	8	-	-	3	-	-	-	法非適用企業
6 丸山地区専用水道事業特別会計	9	9	-	-	-	-	-	-	法非適用企業
7 小野地区専用水道事業特別会計	2	2	-	-	-	-	-	-	法非適用企業
8 農業集落排水事業特別会計	295	295	-	-	202	2,610	2,216	-	法非適用企業
9 小規模集合排水事業特別会計	197	197	-	-	16	408	371	-	法非適用企業
10 公共下水道事業特別会計	189	189	-	-	109	1,579	1,250	-	法非適用企業
11 浄化槽整備事業特別会計	19	19	-	-	10	94	73	-	法非適用企業
12 索道事業特別会計	17	27	▲ 10	-	10	31	-	-	法非適用企業
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									ž
計 公営企業会計等				94		6,737	4,919		

算入公債費等の額

実質公債費比率 ((A)-((B)+(D)))/((C)-(D))×100

関係する一部事務組合等の財政状況(単	位:百万円)							
一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額 /不足額 (実質収支)	他会計等 からの 繰入金	企業債 (地方債) 現在高	左のうち 一般会計等 負担見込額	備考
1 鳥取県西部広域行政管理組合	5,781	5,726	55	55	-	2,798	-	一般会計
2 南部箕蚊屋広域連合	478	473	5	3	22	-	-	一般会計
3 南部箕蚊屋広域連合	2,629	2,582	47	47	368	-	-	特別会計
4 南部町·伯耆町清掃施設管理組合	149	134	15	15	-	-	-	
5 鳥取県後期高齢者医療広域連合	44	42	2	0			-	一般会計
6 鳥取県後期高齢者医療広域連合	70,881	70,734	147	147	787		-	特別会計
7 鳥取県町村消防災害補償組合	79	77	3	3			-	一般会計
8 鳥取県町村消防災害補償組合	0	0	0	0	-	-	-	特別会計
9 鳥取県町村職員退職手当組合	2,962	2,017	946	946	-	-	-	
10 日野病院組合	1,613	1,484	129	871	-	1,965	-	
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
計 一部事務組合等				2,087		4,763	-	

(D)

(単年度)

(3ヵ年平均)

1,071,787

3,889,425

15.1

18.1

1,075,276

4,066,262

14.6

15.8

1,085,900

4,007,437

14.6

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名

経常損益 延常損益 延味財産

平成23年度

鳥取果伯耆町

_	I have a very service to		正味財産	出資金	補助金	貸付金	係る債務残高			
	植田正治写真美術財団	-	30				-	-	-	
3	伯耆町地域振興 伯耆町農業振興公社	0 ▲0	9	5		-	-	-	-	
	伯耆町土地開発公社	▲ 2	13	2		319	_	_		
i i	旧省叫工地開光公社	<b>A</b> 2	13		_	319				
-										
-										
3										
9										
0										
1										
2										
3										
4										
5										
4 5 6										
7										
8										
9										
0										
1										
2										
3										
3										
5										
6										
7										
В										
8 9 0										
0										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
0										
1										
2										
8 9 0 1 1 2 3 4										
4										
5 6 7										
6										
7										
-										
9										
-										
2										
3										
-										
5										
6										
7										
8										
9										
0										
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
В										
9										
0										
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
0										
1										
2										
	上 也方公社・第三セクター等			43	4	319	-	-	-	

公債費負担の状況 将来負担の状況 実質公債費比率 (千円・%) 将来負担比率 (千円·%) 平成21年度 平成22年度 平成23年度 分母比 平成21年度 平成22年度 平成23年度 分母比 平成21年度 平成22年度 平成23年度 分母比 区分 区分 内訳 将来負担額一般会計等に係る地方債の現在高 元利償還金 PFI事業に係るもの 1,256,385 1,207,594 1,231,409 31.4 8,983,314 8,611,999 7,875,360 196.5 減債基金積立不足算定額 債務負担行為に基づく支出予定額 いわゆる五省協定等に係るもの 52,057 36,294 30,451 0.8 満期一括償還地方債に係る年度割相当額 公営企業債等繰入見込額 4.705.345 4.713.749 4.919.721 122.8 国営土地改良事業に係るもの 債 森林総合研究所等が行う事業に係るもの 公営企業債の元利償還金に対する繰入金 395.582 406,966 386.374 組合等負担等見込額 261,835 217,165 178,926 4.5 4.5 済 森林総合研究所等が行う事業に係る 25.3 負 地方公務員等共済組合に係るもの 位頼土地の買い戻しに係るもの 社会額が生人の体験連級表に係るもの 償還 組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等 債務負担行為に基づく支出額(公債費に準ずるもの) 76,097 54,467 44,169 1.1 退職手当負担見込額 1,082,538 1,049,213 1,013,133 12,177 7,101 6,044 0.2 設立法人等の負債額等負担見込額 連結実質赤字額 社会福祉法人の施設建設費に係るもの 8,462 組合等連結実質赤字額負担見込額 (A) 1,691,450 1,699,943 1,692,972 損失補償・債務保証の履行に係るもの (E) 15,085,089 14,628,420 14,017,591 平成21年度 平成22年度 平成23年度 分母比 引き受けた債務の履行に係るもの 合計 いわゆる五省協定等に係るもの 債 国営土地改良事業・森林総合研究所等が行う事業に係るもの 務 地方公務員等共済組合に係るもの 負 社会福祉法人の施設建設・ポーニー その他上記に準ずるもの 充当可能基金 2,032,097 2,175,678 2,278,825 56.9 43,595 36,294 30,451 農業集落排水事業特別会計 充当可能特定歳入 2,339,772 2,215,988 55.3 55,575 2,658,435 88,608 76,598 基準財政需要額算入見込額 10,097,964 9,927,392 9,600,899 239.6 公共下水道事業特別会計 1,347,627 1,320,311 1,250,220 31.2 企業債等 繰入見込額 簡易水道事業特別会計 (F) 12,218,669 12,179,668 11,935,299 23.7 合計 344,897 692,210 950,702 将来負担比率((E)-(F))/((C)-(D))×100 73.6 60.2 51.9 小規模集合排水事業特別会計 214,424 223,865 371,451 9.3 行 損失補償・債務体証シップ。... 為 引き受けた債務の履行に係るもの 損失補償・債務保証の履行に係るもの その他の会計 137,591 131,360 139,962 3.3 地方道路公社に係る将来負担額 公社・土地開発公社に係る将来負担額 健全化判断比率 平成23年度 早期健全化基準 財政再生基準 その他上記に準ずるもの 12,177 7,101 6,044 0.2 利子補給に係るもの 実質赤字比率 14.94 20.00 その他第三セクター等に係る将来負担額 特定財源の額 (B) 33,432 32,170 31,031 連結実質赤字比率 19.94 30.00 実質公債費比率 標準財政規模 4,961,212 5,141,538 5,093,337 14.6 25.0 35.0

350.0

将来負担比率

## (3)市町村財政比較分析表(普诵会計決算)

平成23年度

鳥取県伯耆町

11.574 人(H24.3.31現在) п 実 賞 赤 宇 比 率 139,45 km² 結 実 質 赤 字 比 率 |歳歳実 総総収 入出實 8.390,424 千円 実質公債費比率 報 来 备 相 比 塞 7.966.016 千円 来負担比率 51.9 96 314.438 千円 型 H19 II-2 H20 II-2 H21 II-2 ) H22 II-2 H23 II-2 5.093.337 千円 H22 III — 2 H23 III — 2 地方情现在高 7, 875, 360 千円

● 当該団体値 ◆ 類似団体内平均値 精似団体内の 最大値及び最小値

※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。

※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。

※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 財政力 財政力指数 [0.33] 1.57 1.50 1.20 0.90 0.52 0.60 0.47 0.18 0.00 H19 H20 H21 H22 H23

#### 類似团体内膜位 全国平均 鳥取県平均 0.34 0.51

#### 財政力指数の分析機

長引く景気低迷や人口減少等により町民税を中心とした町税、地方譲与 税・各種交付金等の減少により前年度に比べて▲0.02%の減となった。(単 年度:H21 0.34、H22 0.32、H23 0.32)

過去の建設事業、臨時財政対策債の発行増による公債費の肥大化(公債 費/標準財政規模 31.2%. 類似団体平均 19.2%)等によって財政基盤が 弱く、類似団体等を大きく下回っている。



人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [180.859円]

152,202

177,227

#### 類似团体内層位 全国平均 鳥取県平均 874

### 経常収支比率の分析欄

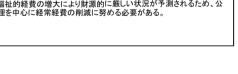
類似団体内順位

93,327

159 381

前年度に比べて5.0%と増加した。増加した要因は、H23.4開設の福祉事 務所を開設したことによる扶助費の増、人件費については共済組合等負担 金の改定による増加、また臨時財政対策債の借入抑制が主な原因となって いる

今後は、合併算定替え終了による普通交付税が大幅に減額となること、ま た社会福祉的経費の増大により財源的に厳しい状況が予測されるため、公 債費管理を中心に経常経費の削減に努める必要がある。



鳥取県平均

129,143



類似団体と比べ高いのは、物件費(類似団体平均比129.2%)である。中で も委託料が非常に高い。これは除雪委託料や緊急雇用・ふるさと雇用、 CATV事業やバス事業の実施が要因である。

全国平均

119,477

人件費については、職員給与カット等(▲1~3%)を実施しているが、類似 団体に比べて職員数が多いこと等により、106.8%となっている。



#### 類似団体内順位 全国平均 鳥取県平均 69.2 113.3

### 解妄會担比率の分析機

繰上償還等による地方債残高の減少(前年度比▲736,639千円)のほか、 後年度負担に備えた財政調整基金等への積立てによって充当可能基金残 高が増加(+103,147千円)したことによって、前年度に比べて8.3%の減少と



18 1

H21

15.8

H22

22.0

H23

#### 類似团体内層位 全国平均 鳥取県平均 170

### 実質公債費比率の分析標

平成22年度に実施した下水道会計の繰上償還や交付税措置のない地方 債の繰上償還、また有利な地方債の活用等により前年度に比べて▲1.2%と 大幅に改善した。しかしながら、他団体(類似団体平均11.6%)と比べて依然 として高く、準元利償還金も増加傾向にあるため引き続き、適正な公債費管 理を行う必要がある。



#### 類似团体内層位 全国平均 鳥取県平均 717 7.82

## 人口千人当たり職員数の分析欄

合併により職員数が類似団体と比べて多くなっているが、定員管理計画に より職員数が減少してきているので、引き続き抑制を図っていく。

H17:170人、H18:165人、H19:159人、H20:152人、H21:145人、H22:144

H23:143人、H24:145人、H25:141人 ※全会計(特別職除く)各年4月1日



H21

H22

H23

#### 類似団体内順位 全国市平均 13/75 106.9 103.3

給与カット(▲1~3%)の継続実施により、ラスパイレス指数が99.4となって いる。また、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が ないとした場合の値は、91.8となり、類似団体の中でも低い水準にある。



100.00

200,000

300,00

400.00

115.0

H19

H20

20.0

21.1

H19

H20

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

鳥取県伯耆町

鳥取県平均

10.3

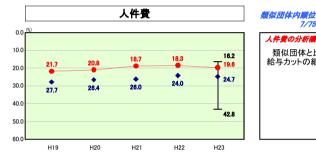
151

鳥取県平均

## 経常収支比率の分析



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



# 人件費の分析機

類似団体と比べて19.6%と低い水準にあるのは、職員数の減少と 給与カットの継続実施(▲1~3%)等によるものである。

25.4

全国平均

鳥取県平均

21.0

74

鳥取県平均

21.9

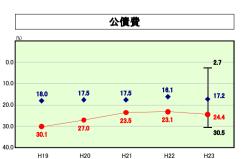


## 類似団体内順位 扶助費の分析権

平成23年度より類似団体と比べて高くなったのは、福祉事務所設 置に伴うものである。特に大幅に増加したのは生活保護費である。

105

全国平均



## 類似団体内順位 公債費の分析機

繰上償還等の実施によりピーク時に比べて、公債費については 改善が図られてきたが、、類似団体と比べて依然として高い水準と なっているため、引き続き、適正な公債費管理を行う必要がある。

全国平均

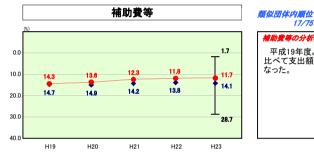
19.0



類似团体内層位 全国平均 鳥取県平均 49/75 13.1 11.7

#### 物件書の分析機

物件費は、前年度に比べて支出額(経常)7,414千円の増、経常収 支比率では0.7%の増となった。これは、図書館、保育所等の賃金 の増等が要因である。



### 17/75 補助費等の分析欄

平成19年度より実施している補助金の見直し等により、前年度に 比べて支出額(経常)16.261千円の減、経常収支比率で0.1%の減と

10.1

全国平均



## 類似団体内順位 その他の分析欄

53/75

維持補修費、繰出金を合わせた支出額(経常)は、+2,296千円と 微増したが、経常収支比率では臨時財政対策債の借入抑制を行っ たため減少となり、0.7%の増となった。

全国平均

12.2



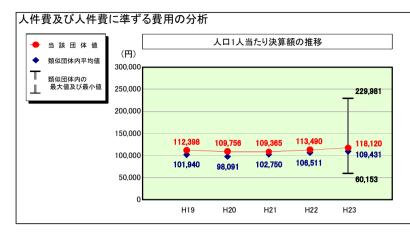
### 類似団体内順位 18/75 公債費以外の分析機

公債費以外の経常収支比率は、前年度と比べ3.7%の増となっ た。これは前述したとおり、人件費では共済組合等の負担金の増や 福祉事務所設置に伴う扶助費の増、歳入では臨時財政対策債の 借入抑制からのものである。

全国平均

71.3

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)



#### 人件費及び人件費に準ずる費用 当該団体決算額 人口1人当たり決算額 当該団体(円) 類似団体平均(円) 対比(%) (千円) 94, 758 人件費 1, 096, 725 90.097 賃金 (物件費) 157 837 13 637 8 832 54. 4 一部事務組合負担金(補助費等) 178, 048 15, 383 13, 533 13. 7 公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等) 公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金) 655 7, 580 900 **▲** 27. 2 15 公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金) 事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費) 19, 423 1.678 4. 360 **▲** 61.5 20, 350 **1**112, 845 1, 367, 118 1, 758 **A** 9, 750 118, 120 1. 937 **▲** 9.2 本 ▲退職金 合計 **▲** 10, 243 **▲** 4.8 7.9 109, 431

<u>参考</u>			
	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	11. 49	10. 35	1. 14
ラスパイレス指数	99. 4	102. 6	▲ 3.2

#### 公債費及び公債費に準ずる費用の分析 人口1人当たり決算額の推移 ● 当該団体値 (円) 類似団体内平均値 120,000 類似団体内の 最大値及び最小値 100,000 93,243 80,000 60,000 49,770 40.000 29,807 31,043 20,000 30,357 29,721 -1,365 H19 H20 H21 H22 H23

公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)				
	当該団体決算額		人口1人当たり決算	額
	(千円)	当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	1, 256, 385	108, 552	59, 821	81. 5
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	=	3	=
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	386, 374	33, 383	16, 323	104. 5
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	44, 169	3, 816	5, 865	▲ 34.9
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	6, 044	522	1, 195	▲ 56.3
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	7	-
▲特定財源の額	▲ 31,031	<b>▲</b> 2, 681	<b>▲</b> 2,897	▲ 7.5
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	<b>▲</b> 1, 085, 900	▲ 93,822	▲ 50,510	85. 7
合計	576, 041	49, 770	29, 807	67. 0
※平成24年度中に市町村会併した団体で、会併前の団体ごとの決質に	其づく宝哲小倩費と	窓を質出していた	い団体については	グラフを表記し

(参考) 普通建設事業費の	D分析				
		人口1人	当たり決算額	[の推移	
(円) 「					
140,000					
120,000					
100,000					•
80,000	•				•
60,000	- <del> </del>				
40,000		` /			
20,000					
0 [	H19	H20	H21	H22	H23
	нія	HZU	HZI	HZZ	HZ3
	—— 当該	核団体値	•	類似団体内平	平均値
]					

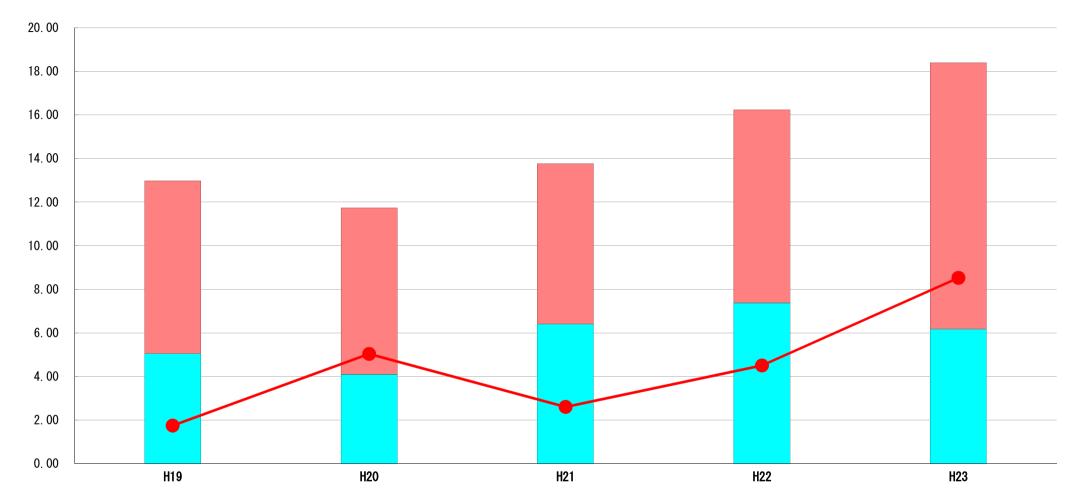
普通建設事業費		当該団体決算額		, ,	.ロ1人当たり決算	額	
		(千円)	当該団体(円)	増減率(%)(A)	類似団体平均(円)	増減率(%)(B)	(A) – (B)
H19		900, 762	74, 499	<b>▲</b> 2.9	60, 088	<b>▲</b> 9.4	6. 5
	うち単独分	722, 603	59, 764	156. 9	30, 773	<b>▲</b> 15.9	172. 8
H20		232, 938	19, 527	<b>▲</b> 73.8	52, 940	▲ 11.9	▲ 61.9
	うち単独分	192, 010	16, 096	<b>▲</b> 73.1	28, 496	▲ 7.4	▲ 65.7
H21		851, 999	72, 038	268. 9	70, 254	32. 7	236. 2
	うち単独分	818, 230	69, 183	329. 8	41, 764	46. 6	283. 2
H22		1, 179, 616	100, 436	39. 4	89, 245	27. 0	12. 4
	うち単独分	952, 166	81, 070	17. 2	42, 966	2. 9	14. 3
H23		1, 121, 598	96, 907	▲ 3.5	70, 897	▲ 20.6	17. 1
	うち単独分	557, 048	48, 129	<b>▲</b> 40.6	39, 878	▲ 7.2	▲ 33.4
過去5年間平均		857, 383	72, 681	45. 6	68, 685	3. 6	42. 0
	うち単独分	648, 411	54, 848	78. 0		3. 8	74. 2

# (5) 実質収支比率等に係る経年分析(市町村)

平成23年度

鳥取県伯耆町

### 標準財政規模比(%)



## 標準財政規模比(%)

区分 年度	H19	H20	H21	H22	H23
財政調整基金残高	7. 92	7. 64	7. 37	8. 86	12. 23
実質収支額	5. 05	4. 09	6. 40	7. 37	6. 17
実質単年度収支	1. 74	5. 03	2. 60	4. 50	8. 52

## 分析欄

H23の標準財政規模は、臨時財政対策債の減少に伴い、対前年度に比べて▲48,201千円の5,093,337千円であった。また実質収支は、対前年度に比べて▲64,249千円の314,438千円、実質単年度収支は、財政調整基金積立金(対前年度+77,620千円)、高利な起債の繰上償還(対前年度+250,882千円)を行った影響で、対前年度+202,878千円増の434,053千円となった。

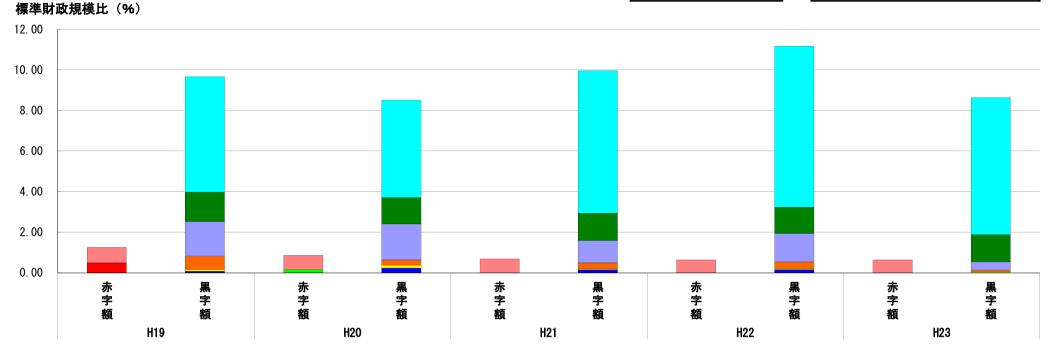
これにより標準財政規模比が実質収支額で6.17% (対前年度 ▲1.2%)、実質単年度収支額で8.52% (対前年度+4.02%) となっ

7/10

# (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析(市町村)

平成23年度

鳥取県伯耆町



標準財政規模比(9	6	ď
-----------	---	---

会計	年度	H19	H20	H21	H22	H23
住宅新築資金等貸付事業	特別会計	▲ 0.76	▲ 0.70	▲ 0.68	▲ 0.63	▲ 0.62
一般会計		5. 69	4. 81	7. 02	7. 94	6. 75
水道事業会計		1. 45	1. 30	1. 34	1. 29	1. 35
国民健康保険特別会計		1. 69	1. 76	1. 11	1. 40	0. 41
簡易水道事業特別会計		0. 67	0. 27	0. 30	0. 34	0. 09
町営公園墓地事業特別会	計	0. 10	0. 13	0. 05	0. 05	0. 04
後期高齢者医療特別会計		-	0. 00	0. 00	0.00	0. 00
有線テレビ放送特別会計		0.00	▲ 0.16	0. 00	0. 00	0. 00
その他会計 (赤字)		▲ 0.48	-	-	_	_
その他会計 (黒字)		0. 06	0. 24	0. 13	0. 15	0. 00

### 分析欄

連結実質赤字比率は、公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字額(または資金不足額)の、標準財政規模に対する比率であり、これが生じた場合には問題のある赤字会計が存在することとなり、赤字の早期解消を図る必要がある。

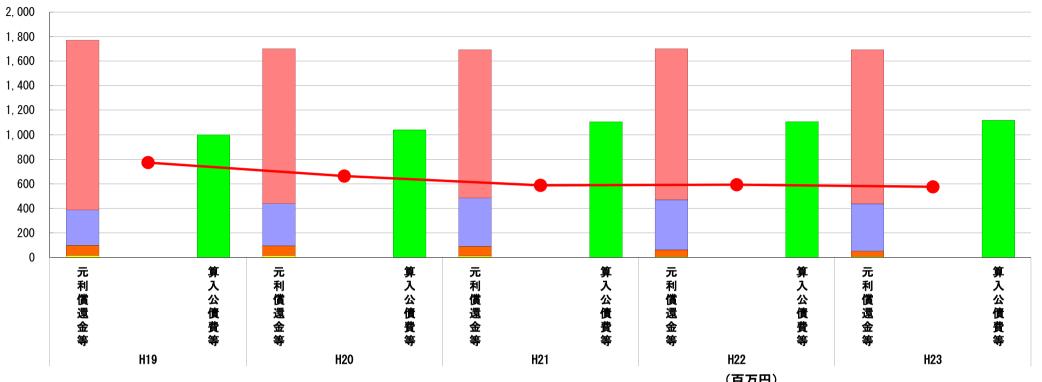
赤字が生じている住宅新築資金等特別会計は、平成21年度で起債 償還が終わり、債権回収が残された事務となっている。H23の決算 では実質収支が▲31,471千円であり、標準財政規模比では▲0.62% ちなっているが、本会計は普通会計に属しているため、普通会計全 体での標準財政規模に対する実質収支額では、赤字は生じていない。

# (7) 実質公債費比率 (分子) の構造 (市町村)

平成23年度

鳥取県伯耆町

## (百万円)



						(ロクロ)
分子の構造	年度	H19	H20	H21	H22	H23
	元利償還金	1, 385	1, 262	1, 208	1, 231	1, 256
	減債基金積立不足算定額	-	-	-	_	-
元利償還金等(A)	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	288	343	396	407	386
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	81	81	76	54	44
	債務負担行為に基づく支出額	17	14	12	7	6
	一時借入金の利子	-	-	-	-	-
算入公債費等(B)	算入公債費等	998	1, 037	1, 105	1, 107	1, 117
(A) — (B)	━━ 実質公債費比率の分子	773	663	587	592	575

### 分析欄

元利償還金は、H22に比べて+25百万円と なっている。これは臨時財政対策債の元金償 還が始まり増加したためである。

また公営企業債は、H22に繰上償還を実施したため対前年度に比べて▲21百万円となっている。

算入公債費が増えているのは、近年の借入 形態の見直しや交付税措置の高い有利な起債 の発行によるものである。

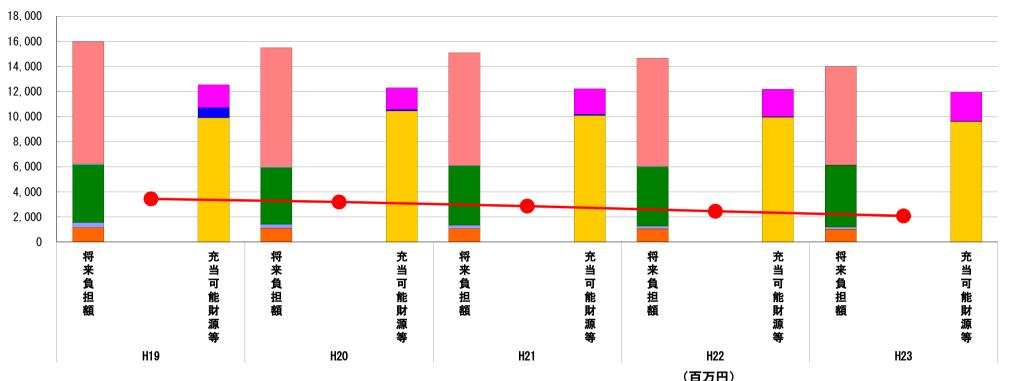
- ※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。
- ※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。
- ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (8) 将来負担比率 (分子) の構造 (市町村)

平成23年度

鳥取県伯耆町

(百万円)



							(11/7)
分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額(A)	一般会	計等に係る地方債の現在高	9, 751	9, 516	8, 983	8, 612	7, 875
	債務負	担行為に基づく支出予定額	77	63	52	36	30
	公営企	業債等繰入見込額	4, 589	4, 464	4, 705	4, 714	4, 920
	組合等	負担等見込額	390	323	262	217	179
	退職手	当負担見込額	1, 156	1, 102	1, 083	1, 049	1, 013
	設立法	人等の負債額等負担見込額	-	-	-	-	-
	連結実	質赤字額	-	_	_	-	-
	組合等	連結実質赤字額負担見込額	-	_	_	_	-
充当可能財源等(B)	充当可	能基金	1, 815	1, 727	2, 032	2, 176	2, 279
	充当可	能特定歳入	804	110	89	77	56
	基準財	政需要額算入見込額	9, 903	10, 441	10, 098	9, 927	9, 601
(A) - (B)	将来負	担比率の分子	3, 441	3, 190	2, 866	2, 449	2, 082

### 分析欄

繰上償還等による地方債残高の減少(前年度比 ▲737百万円)のほか、後年度負担に備えた財政調 整基金等への積立てによって充当可能基金残高が 増加(+103百万円)している。

<sup>※</sup>平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。